

# 令和5年度後期 学生による授業アンケート集計結果

## 1. アンケート実施概要

### (1) 目的

授業アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① 学生自身が学修行動を振り返ることで主体的な学修につなげる
- ② 学生の意見を踏まえた個々の科目の授業改善につなげる
- ③ 学位プログラムごとのディプロマポリシーに紐づくカリキュラム改善につなげる

### (2) 実施期間

中間： 2023年11月16日（木）～ 12月1日（金）

期末： 2024年1月8日（月）～ 2月5日（月）（※集中講義は別途実施）

### (3) 実施科目

令和5年度後期は、ポータルサイトを活用したWEBアンケートにて実施しており、各学科・部会で選定した科目について、中間・期末アンケートの実施、学生へのアンケート結果に関するフィードバック、授業報告書の提出までを行っている。

期末アンケートのアンケート実施率は94.4%（対象科目286科目に対し270科目の回答）、アンケート回答率は48.5%であった。今年度前期と比較すると、アンケート回答率は54.7%から48.5%に鈍化している。実習科目や演習科目等で、授業内でアンケートを実施出来なかった科目があること等が原因と考えられる。

（参考）回答率：令和3年度後期 73.3%，令和4年度後期 47.1%，令和4年度前期 54.7%

科目区分	開講科目	実施対象科目	実施科目	アンケート実施率	アンケート実施科目			※ 昨年度同期回答率
					受講登録者数	回答数	回答率	
環境科学部	111	61	60	98.4%	2,528	1,088	43.0%	43.8%
工学部	74	47	46	97.9%	2,516	1,191	47.3%	50.6%
人間文化学部	188	52	50	96.2%	1,956	1,112	56.9%	45.3%
人間看護学部	30	30	28	93.3%	1,947	672	34.5%	34.3%
全学共通教育	191	66	66	100.0%	2,014	1,258	62.5%	53.5%
人間学	19	9	5	55.6%	558	315	56.5%	49.2%
資格科目	26	14	8	57.1%	208	91	43.8%	40.1%
地域科目	8	5	5	100.0%	364	139	38.2%	52.4%
副専攻	4	2	2	100.0%	14	8	57.1%	-
合計	651	286	270	94.4%	12,105	5,874	48.5%	47.1%

※大学院科目は除いて算出

## (4) 設問内容

### 【自己評価】

設問1 シラバス(講義概要)を読んで授業の進め方や目標、成績評価について内容を理解した上で受講しましたか。

- ①全く読まなかった ②あまり理解していなかった ③ある程度理解した ④きちんと理解した

設問2 この授業について1週間あたりどのくらい授業時間外で学習しましたか。

- ①0分(全く取り組んでいない) ②30分未満 ③30分以上1時間未満 ④1時間以上2時間未満  
⑤2時間以上3時間未満 ⑥3時間以上4時間未満 ⑦4時間以上

設問3 この授業について意欲的・主体的に取り組めましたか。

- ①全くできなかった ②あまりできなかった ③ある程度できた ④かなりできた

設問4 あなたは、この授業についてどの程度理解できましたか。

- ①全く理解できなかった ②あまり理解できなかった ③ある程度理解できた ④かなり理解できた

設問5 あなたは、この授業の”到達目標”を達成できたと思いますか。

- ①全くできなかった ②あまりできなかった ③ある程度できた ④かなりできた

### 【授業評価】

設問6 この授業を履修した理由は何ですか。

- ①専門の勉強に必要と考えたため ②授業内容や専門領域に興味を持ったため  
③必修科目または免許・資格取得に必要なため ④授業時間割の関係で履修しやすかったため  
⑤教員が魅力的なため ⑥先輩・友人に勧められたため ⑦単位を取りやすいと思ったため ⑧その他

設問7 担当教員の話し方(スピード、声の大きさ)は聞き取りやすかったですか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

設問8 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

設問9 この授業の進める速度は適切でしたか。

- ①遅いと感じた ②速いと感じた ③だいたい適切だったと思う ④とても良かったと思う

設問10 この授業の学習内容の量はあなたにとって適切でしたか。

- ①遅いと感じた ②速いと感じた ③だいたい適切だったと思う ④とても良かったと思う

設問11 担当教員は学生の質問・発言などに適切に対応しましたか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

設問12 この授業は、”学位授与方針との対応”に関する能力と関連した科目内容でしたか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

### 【全体評価】

設問13 この授業を受講して、その分野や内容を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

設問14 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業ですか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

### 【自由記述】

設問15 この授業で良かった点を記述してください。

設問16 この授業で改善してほしい点を記述してください。

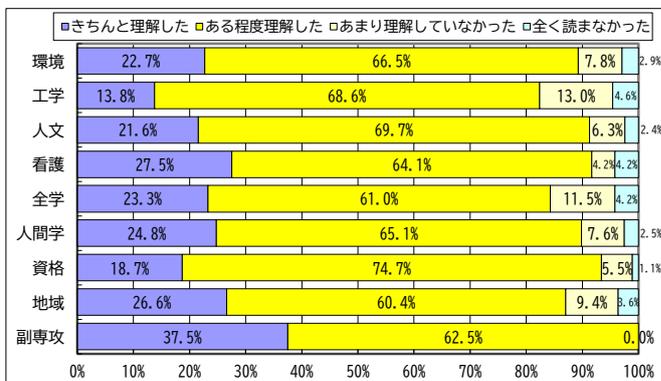
## 2. アンケートの集計結果

### (1) 平均ポイント (学部等別)

アンケート項目	環境	工	人文	人看	全共	人間学	地域	資格	副専攻	全体
Q1. シラバスの内容の理解	3.09	2.92	3.10	3.15	3.03	3.12	3.10	3.11	3.38	3.06
Q2. 授業時間外学習	0.60	0.95	0.81	2.08	0.63	0.53	0.76	0.51	0.72	0.89
Q3. 授業への意欲、主体性	3.17	3.01	3.16	3.39	3.25	3.15	3.17	3.07	3.63	3.18
Q4. 授業の理解度	3.13	2.96	3.15	3.29	3.18	3.26	3.22	3.18	3.50	3.14
Q5. 到達目標の達成	3.09	2.96	3.11	3.24	3.12	3.18	3.14	3.16	3.25	3.10
Q6. 履修理由										
Q7. 話し方(スピード、声の大きさ等)	3.46	3.20	3.38	3.40	3.24	3.45	3.32	3.36	3.38	3.33
Q8. 視覚情報(板書、スライド等)	3.43	3.18	3.30	3.38	3.26	3.40	3.32	3.34	3.38	3.31
Q9. 授業の進める速度										
Q10. 学習内容の量										
Q11. 学生の質問・発言への教員の対応	3.50	3.29	3.42	3.45	3.40	3.46	3.37	3.43	3.88	3.41
Q12. "学位授与方針との対応"への関連度	3.38	3.21	3.36	3.39	3.29	3.37	3.33	3.31	3.63	3.32
Q13. 今後の勉強意欲	3.27	3.08	3.23	3.34	3.17	3.29	3.14	3.26	3.75	3.21
Q14. 総合的な満足度	3.44	3.19	3.38	3.42	3.32	3.44	3.30	3.45	3.75	3.35

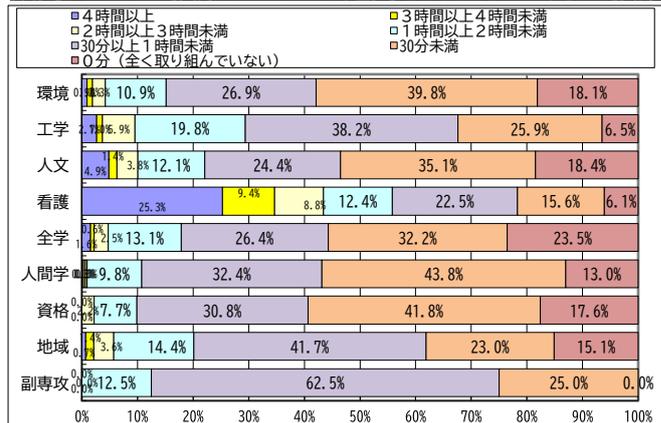
### (2) 項目別結果 - 開講科目の所属区分別 - 副専攻科目は回答者が少ないため考察の対象としない

#### 設問1 シラバス(講義概要)を読んで授業の進め方や目標、成績評価について内容を理解した上で受講しましたか。



昨年度に引き続き、事前にシラバスを読み、内容について理解したうえで受講する学生(「きちんと理解した」あるいは「ある程度理解した」と回答した学生)は、全ての科目区分において8割を超えており、履修登録前にシラバスを確認し、内容について理解している学生がほとんどである。

#### 設問2 この授業について1週間あたりどのくらい授業時間外で学習しましたか。



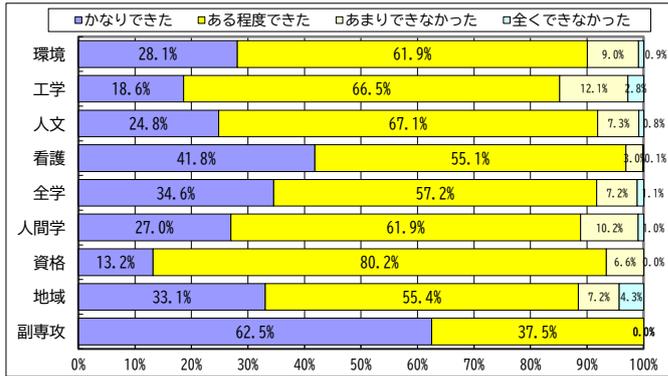
全科目における1週間あたりの授業外学習時間の平均は、0.89時間\*である。(昨年度後期0.84時間)

1週間あたりの授業外学習時間について、2単位の科目では4時間/週の事前事後学習が必要とされているが、「4時間以上」と回答している割合は、人間看護学部科目が最も多く、25.3%である。

一方で、「0分(全く取り組んでいない)」と回答している割合は、全学共通科目において最も多く、23.5%となっている。

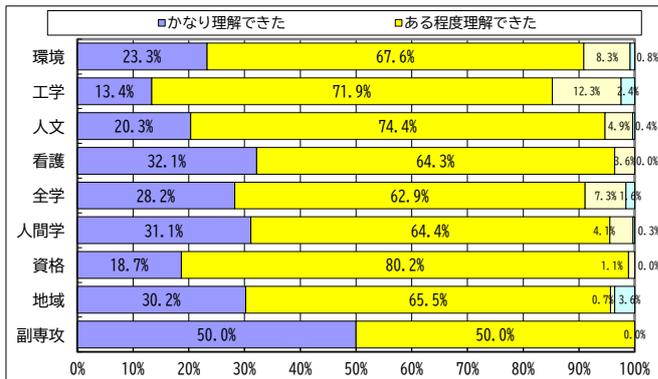
(\*0分=0h,30分未満=0.25h,30分以上1時間未満=0.75h,1時間以上2時間未満=1.5h,2時間以上3時間未満=2.5h,3時間以上4時間未満=3.5h,4時間以上=4.5hで算出した場合)

### 設問3 この授業について意欲的・主体的に取り組めましたか。



全ての科目区分において、「かなりできた」あるいは「ある程度できた」と【肯定回答】している割合は、8.5割を超えている。

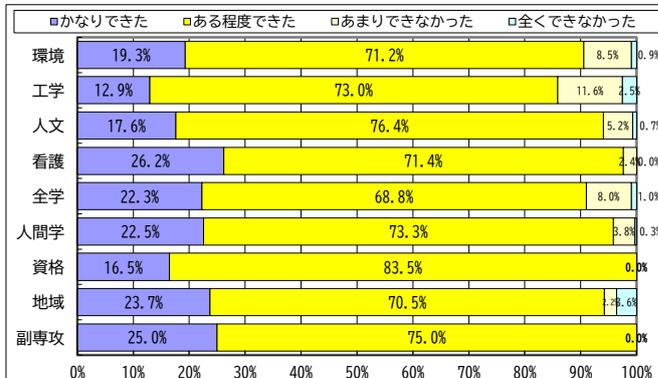
### 設問4 あなたは、この授業についてどの程度理解できましたか。



工学部を除く全ての科目区分において、「かなり理解できた」あるいは「ある程度理解できた」と【肯定回答】する割合は、9割を超えている。

なお、工学部においても、肯定回答する割合は、昨年度後期と比較して79.6%→85.2%に増加している。

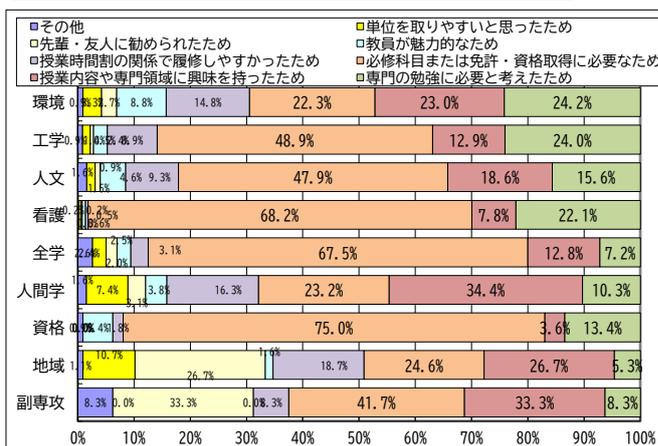
### 設問5 あなたは、この授業の”到達目標”を達成できたと思いますか。



昨年度後期と比較し、ほとんどの科目区分において「かなり理解できた」あるいは「ある程度理解できた」と回答する割合が増加\*している。

\*環境=87.1%→90.5%、工学=79.6%→85.9%、人文=92.7%→94.1%、看護=96.2%→97.6%、人間学=88.9%→95.9%、資格=88.2%→100%、地域=84.2%→94.2%

### 設問6 この授業を履修した理由は何ですか。



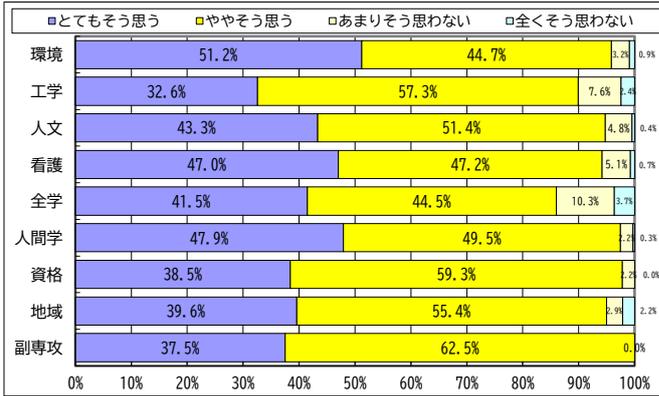
各科目区分における、最も割合の大きい履修理由は以下のとおり。

環境=専門の勉強に必要と考えたため

工学・人文・看護・全学・副専攻=必修科目または免許・資格取得に必要なため

人間学・資格・地域=授業内容や専門領域に興味を持ったため

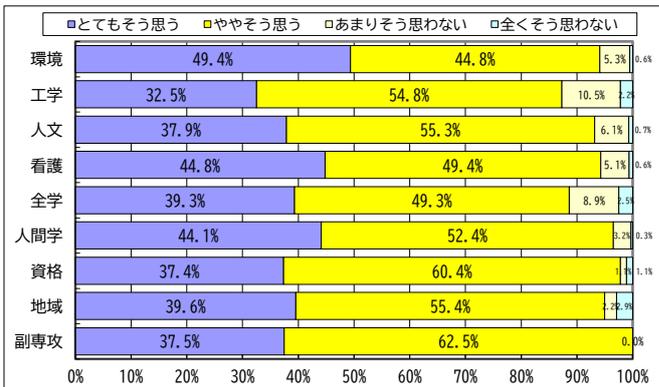
設問7 担当教員の話し方（スピード、声の大きさ）は聞き取りやすかったですか。



環境科学部において、「とてもそう思う」と回答している割合は51.2%であり、半数以上の学生が最も良い評価をしている。

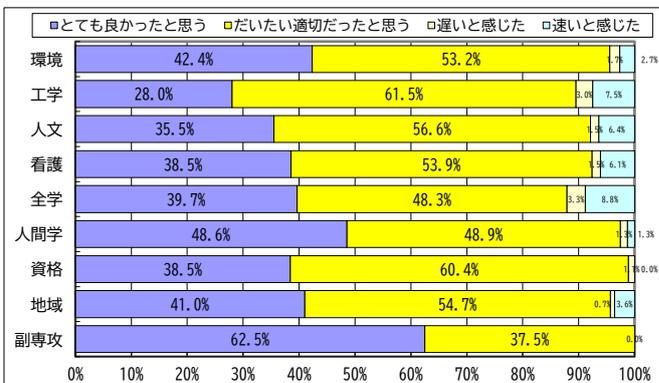
なお、全学共通科目を除く全ての科目区分において、「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と回答している割合は、9割を超えている。

設問8 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。



全ての科目区分において、「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と【肯定回答】している割合は、8.5割を超えており、多くの学生において板書やパワーポイント等の視覚情報が分かりやすいと感じている。

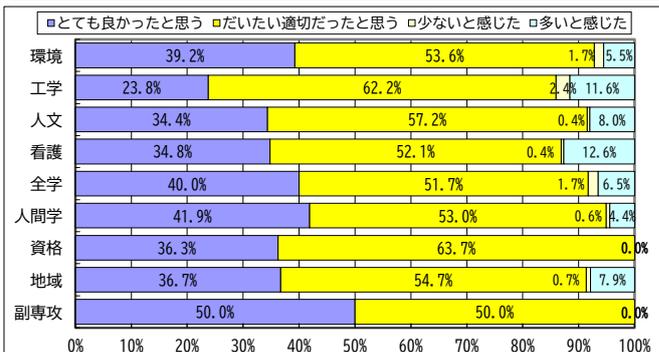
設問9 この授業の進める速度は適切でしたか。



全ての科目区分において、「とても良かったと思う」あるいは、「だいたい適切だったと思う」と【肯定回答】している割合は、8.5割以上となっており、学生の理解度を確認しながら授業を行っている教員が多いことが分かる。

一方で適切でないと感じている学生のうち、全ての専門科目において「速いと感じた」と回答している学生が多い。

設問10 この授業の学習内容の量はあなたにとって適切でしたか。

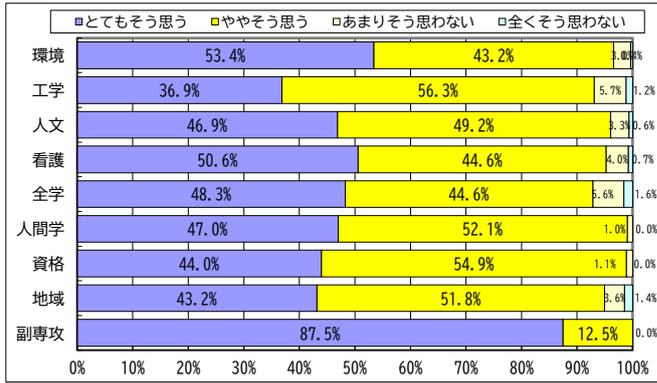


昨年度後期と比較し、全ての科目区分において「とても良かったと思う」や「だいたい適切だったと思う」と【肯定回答】している割合は増加している\*。

なお、学習内容について適切でないと回答している学生のうち、どの科目区においても、「多いと感じた」と回答している割合が多い。

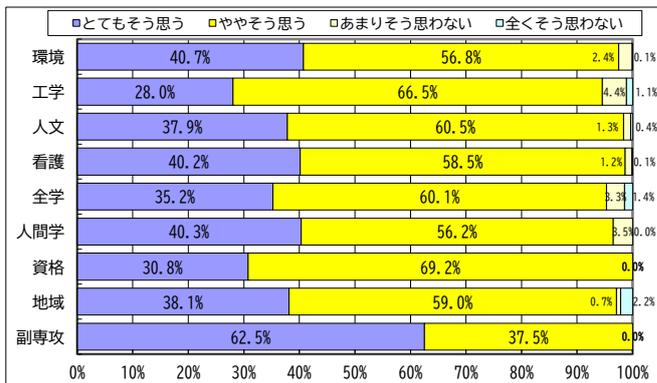
(\*昨年度：環境=88.6%、工学=86.0%、人文=90.4%、看護=90.2%、全学=91.7%、人間学=91.5%、資格=93.2%、地域=87.8%)

**設問11 担当教員は学生の質問・発言などに適切に対応しましたか。**



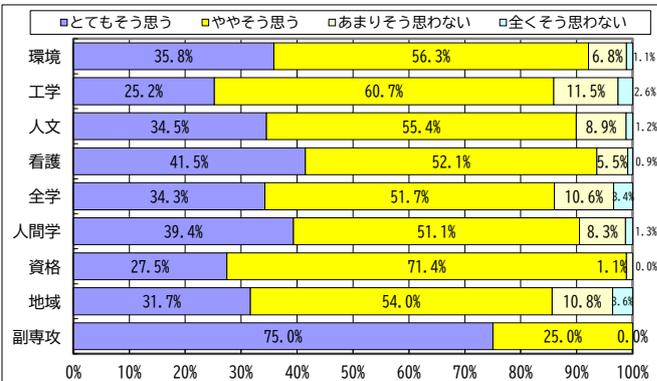
全ての科目区分において、「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と【肯定回答】している割合は、9割を超えており、担当教員は学生からの質問や発言に対し適切に対応していると感じている学生がほとんどである。

**設問12 この授業は、“学位授与方針との対応”に関する能力と関連した科目内容でしたか。**



学位授与方針との対応について、全ての科目区分で「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と【肯定回答】している割合は、9割以上であり、学位授与方針と対応している科目内容であったと感じる学生がほとんどである。

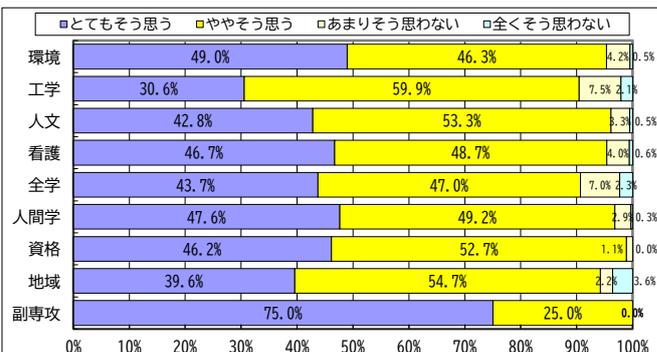
**設問13 この授業を受講して、その分野や内容を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。**



昨年度後期と比較し、受講した授業の分野を今後も継続して勉強したいと【肯定回答】している割合は、全ての科目区分において増加している\*。

(\*昨年度:環境=84.3%、工学=82.8%、人文=86.8%、看護=93.6%、全学=85.6%、人間学=85.9%、資格=87.3%、地域=79.4%)

**設問14 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業ですか。**



総合的な満足度における評価の平均ポイントは、昨年度後期から3.28→3.35と評価点が上がっている。

特に、環境科学部は、「とてもそう思う」と回答している割合が、37.5%から49.0%に大幅に上昇している。